

別紙

<1> 展覧会詳細について

1. 名称 伝神写照（でんしんしゃしょう）—東アジアの人物表現とものがたり—
2. 会期 2026年1月6日（火）～2月15日（日）
3. 休館日 毎週月曜日（ただし1月12日（祝）は開館し、翌13日（火）が休館）
4. 開館時間 午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
5. 入館料 一般 630円 高校・大学生 420円 小学・中学生 無料
6. 出陳品数 42件

*主な展示作品

【第一章 人を顕彰する】

聴松図巻 王翬（おうき）・楊晋合作 清・康熙39年（1700）

【第二章 中国の歴史故事を描く】

陶淵明故事図巻（とうえんめいこじずかん） 中国・明時代（16世紀）

文姬帰漢図巻（ぶんききかんずかん） 中国・明時代（16世紀）

老子出関図 富岡鉄斎筆 日本・明治38年（1905）

【第三章 西洋画風の受容】

西洋風俗図 焦秉貞（しょうへいてい）筆 中国・清時代（17世紀）

西洋婦人図 石川大浪筆 日本・江戸後期（18～19世紀）

【第四章 信仰にまつわる絵画】

仙仏奇蹟（せんぶつきそう）（八冊のうち） 洪自誠撰 明・万暦30年（1602）刊

阿弥陀八大菩薩図 朝鮮・高麗時代（14世紀）

羅漢図（三幅） 眉間寺（みけんじ）旧蔵 日本・鎌倉時代（14世紀）

白衣觀音図 愚溪右慧（ぐけいうえ）筆 日本・南北朝時代（14世紀）

孔子觀欹器図（こうしかんききず） 雪村周繼（せっそんしゅうけい）筆 日本・室町時代（15世紀）

一休宗純像 伝・曾我蛇足（そがじやそく）筆 一休宗純贊 日本・室町時代（15世紀）

神武天皇像 富岡鉄斎筆 日本・明治時代（19～20世紀）

<2> 会期中のイベントについて

1. 特別講演「中国絵画に描かれた女性たち—その物語性と表現をめぐって—」
(1) 日時・場所 1月25日(日) 午後2時から講堂にて
(2) 講師 帝塚山学院大学名誉教授 古田 真一氏
2. 日曜美術講座「信仰・勸戒・娯楽—越境する東アジアの人物表現—」
(1) 日時・場所 2月8日(日) 午後2時から講堂にて
(2) 講師 大和文華館 学芸員 都甲 さやか
3. 列品解説
(1) 日時・場所 毎週土曜日 午後2時から展示場にて
(2) 解説 大和文華館 学芸部
4. 無料招待デー 2月6日(金)

※何れのイベントも参加は無料ですが、入館料が必要です。

※講堂の定員は100名です。(当日先着順。予約不要)

以上